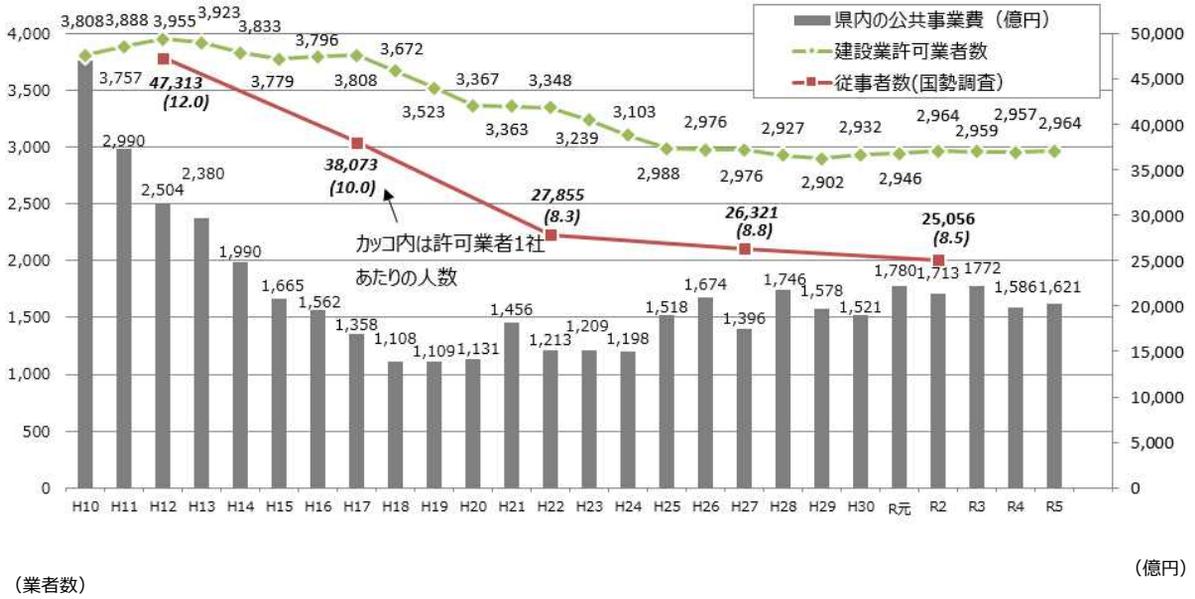


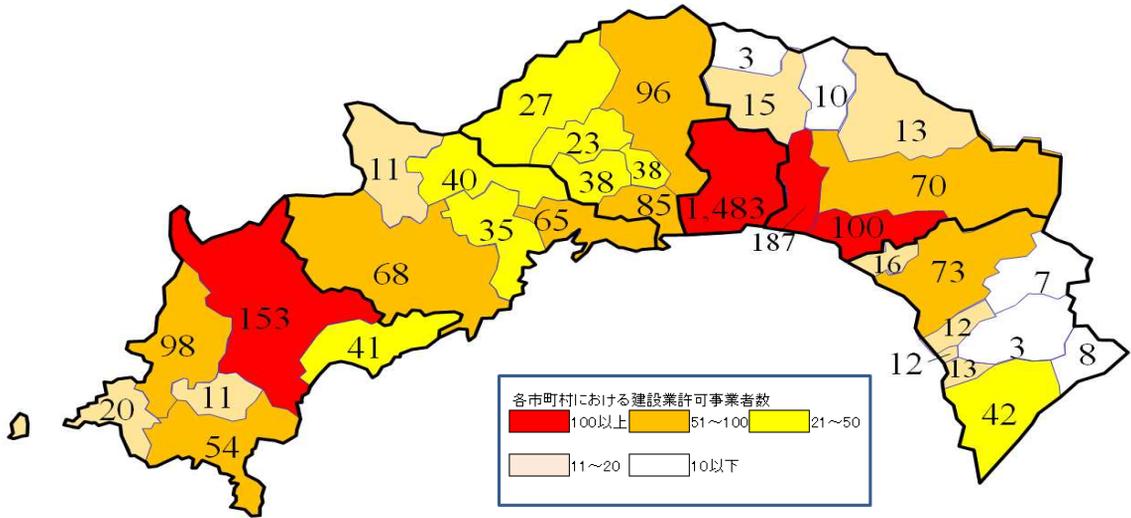
(1) 高知県の建設業許可業者数等の推移



◆出典：県内の公共事業費は、西日本建設業保証（株）の保証金額（国、県、市町村、独立行政法人等が発注した県内工事）

- ・建設業の就業者数は減少しているものの、**近年3,000業者弱で推移**しており横ばいで、建設業者は小規模化していると考えられる。
- ・**公共事業費**は中長期的に減少していたが、平成18年度以降、国土強靱化の関連事業などにより、**事業費は増加傾向**。

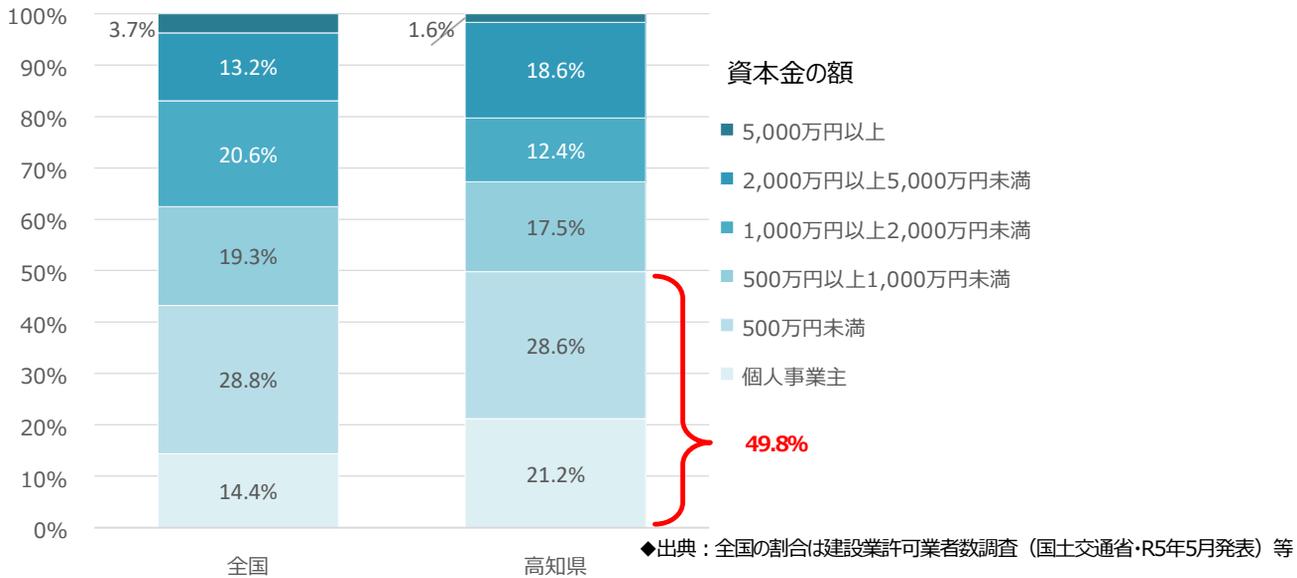
(2) 高知県内の市町村ごとの許可業者数 (R6.4.1時点)



- ・建設業者は、人口が多い自治体で多い。
- ・業者数が10以下の市町村が5町村あり、従業者の高齢化や担い手不足などにより、**将来的に地域のインフラの維持・整備や災害発生時の対応に支障が生じることが危惧**される。

| 市町村名 | 大月町  | 三原村 | 宿毛市 | 土佐清水市 | 四万十市 | 黒潮町  | 四万十町 | 中土佐町 | 梶原町  | 津野町  | 須崎市  | 仁淀川町 | 越知町  | 佐川町 | 日高村 | いの町 | 土佐市 | 高知市   | 大川村  | 土佐町 | 本山町 | 大豊町  | 南国市 | 香南市 | 香美市 | 芸西村  | 安芸市 | 安田町 | 田野町 | 馬路村  | 北川村  | 奈半利町 | 室戸市  | 東洋町  |
|------|------|-----|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|
| H25  | 25   | 12  | 102 | 57    | 173  | 53   | 79   | 37   | 18   | 52   | 82   | 32   | 29   | 38  | 36  | 94  | 78  | 1,377 | 4    | 16  | 11  | 17   | 183 | 97  | 68  | 19   | 68  | 11  | 13  | 8    | 4    | 14   | 49   | 13   |
| R6   | 20   | 11  | 98  | 54    | 153  | 41   | 68   | 35   | 11   | 40   | 65   | 27   | 23   | 38  | 38  | 96  | 85  | 1,483 | 3    | 15  | 10  | 13   | 187 | 100 | 70  | 16   | 73  | 12  | 12  | 7    | 3    | 13   | 42   | 8    |
| 増減   | -5   | -1  | -4  | -3    | -20  | -12  | -11  | -2   | -7   | -12  | -17  | -5   | -6   | 0   | 2   | 2   | 7   | 106   | -1   | -1  | -1  | -4   | 4   | 3   | 2   | -3   | 5   | 1   | -1  | -1   | -1   | -1   | -7   | -5   |
|      | -20% | -8% | -4% | -5%   | -12% | -23% | -14% | -5%  | -39% | -23% | -21% | -16% | -21% | 0%  | 6%  | 2%  | 9%  | 8%    | -25% | -6% | -9% | -24% | 2%  | 3%  | 3%  | -16% | 7%  | 9%  | -8% | -13% | -25% | -7%  | -14% | -38% |

(3) 高知県の建設業者の資本階層別の状況



・高知県における建設業の許可業者は、**資本金が500万円未満の法人又は個人事業主が半分を占めており、小規模な業者が多い。**

(4) 高知県の建設業者の完成工事高営業利益率※の推移

※ 完成工事高営業利益率 = (完成工事高 - 完成工事原価 - 販売費及び一般管理費) / 完成工事高



←----- 旧基準 -----  
自己資本（純資産合計）が0またはマイナスの業者を除外して算定（指標として若干高い値が出る傾向がある。）

-----> 新基準  
自己資本（純資産合計）が0またはマイナスの業者も含めて算定

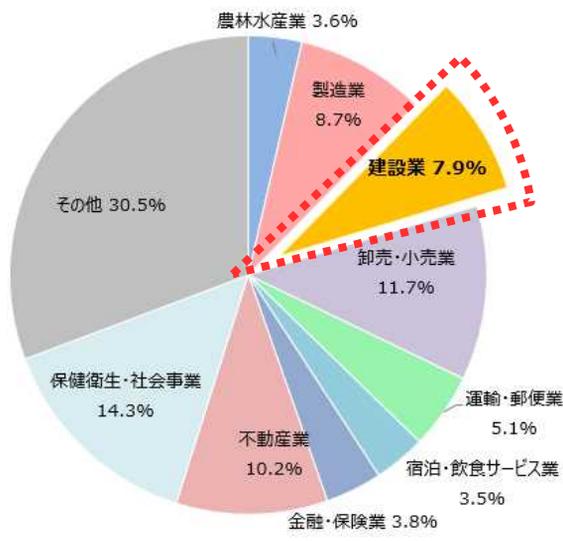
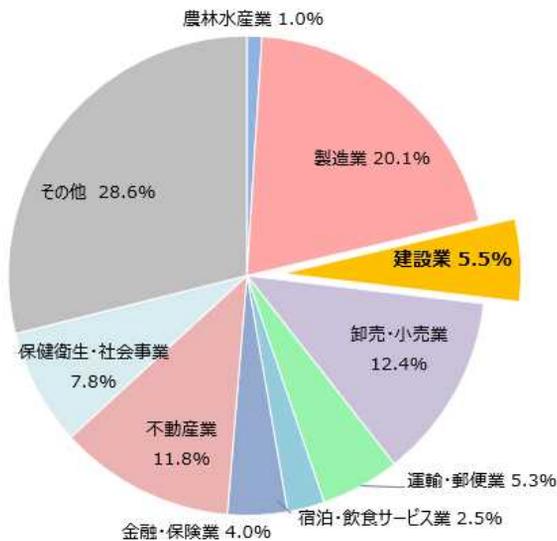
出典：◆西日本建設業保証（株）提供資料

・当該利益率は、**平成15年度から平成25年度までマイナスが続いていたが、平成26年度以降、プラスに転じている。**

(5) 経済活動別県内総生産の比率等 (令和元年度)

全国

高知県

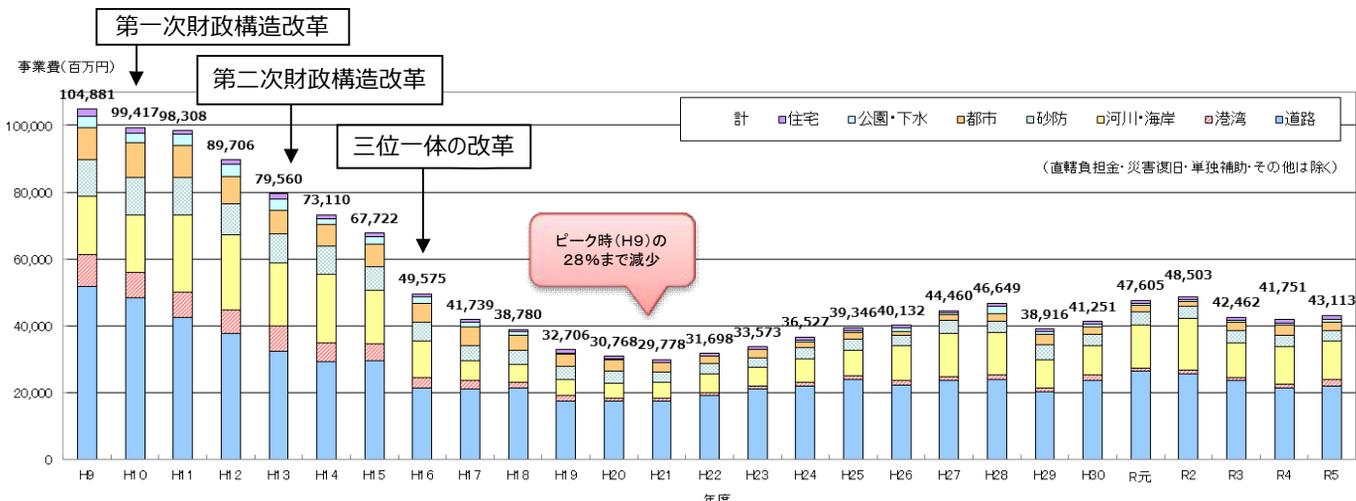


◆出典：日本銀行高知支店 統計でみる高知県のすがた

・経済活動別生産の構成比における建設業の割合は、全国は5.5%で、高知県は7.9%となっており、**建設業の本県経済に占める割合は全国よりも高い。**

(6) 高知県の公共事業費等

高知県土木部一般会計当初予算の一般公共事業及び単独事業の推移

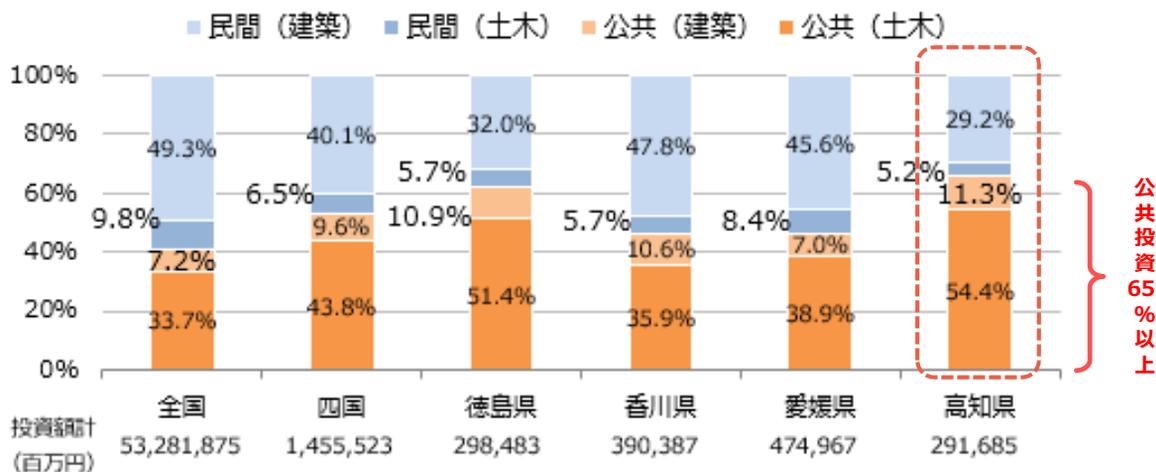


◆出典：高知県土木部 令和5年当初予算 (概要)

・高知県における一般公共事業及び単独事業の当初予算は、これまでの行財政改革などを経て、**平成9年度をピークに平成21年度まで減少**を続けていたが、**近年、国土強靱化への対応などで予算額は400億円台を推移している。**

(7) 建設投資の公共依存度

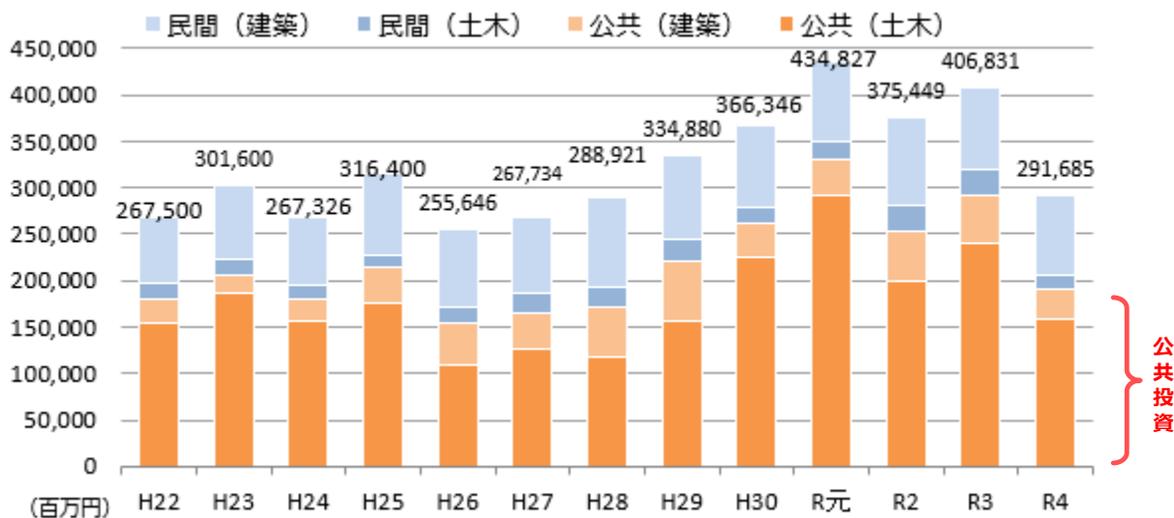
民間投資および公共投資の構成比（令和4年度計）



出典：国土交通省 建設総合統計年度報

・高知県における公共投資の割合は約65%となっており、**全国や他の四国3県よりも、公共投資の占める割合が多い。**

高知県における建設投資額の推移



◆出典：国土交通省 建設総合統計年度報

・平成22年度以降、高知県の建設投資における**公共投資の割合は、ほぼ毎年度6割以上であり、公共投資が多くを占める状況が継続している。**

(8) 労働時間及び出勤日数の推移 (建設業と他産業の比較)

年間労働時間の推移

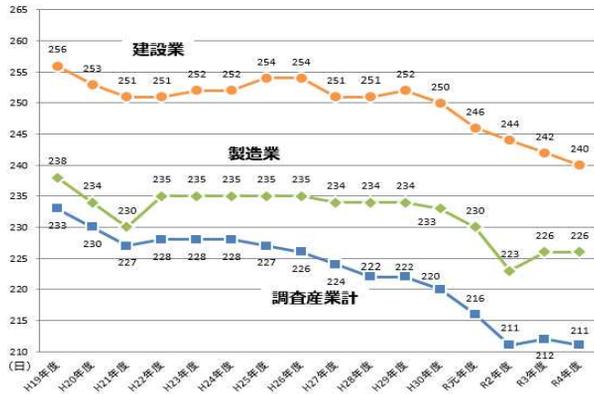
全国



高知県



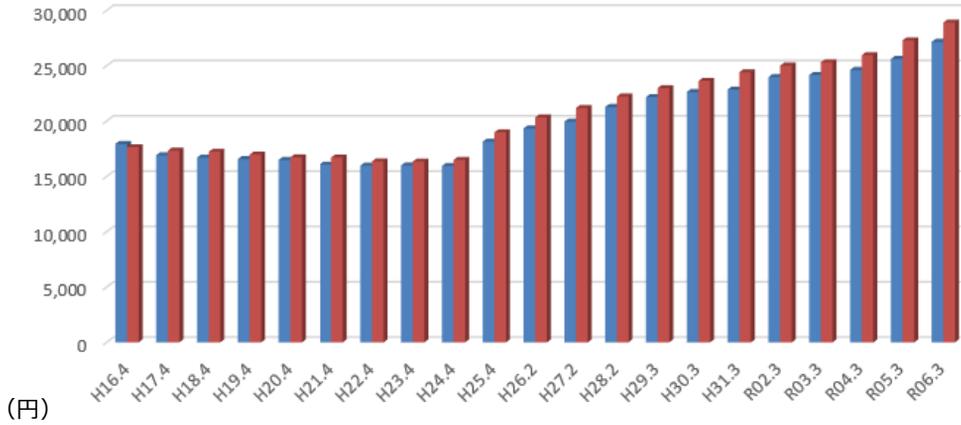
年間出勤日数の推移



- ・全国及び高知県ともに**建設業は全産業や他産業と比較して労働時間、日数が多い傾向**。
- ・どの産業も、**年間労働時間・年間出勤日数ともに減少傾向**にある。

◆厚生労働省 毎月勤労統計調査、高知県統計分析課 毎月勤労統計調査地方調査 (高知県分) をもとに作成

(9) 公共工事設計労務単価の推移



(円)

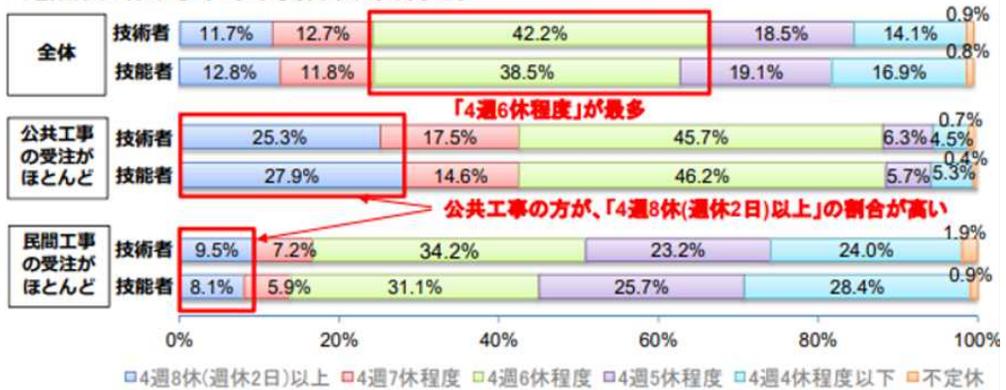
■高知県平均 ■全国平均 ◆令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価について (国土交通省)

- ・高知県での公共工事設計労務単価は、**平成24年4月以降、継続して増加**。
- ・直近の令和6年3月適用単価(27,161円)は、平成24年4月適用単価(15,940円)と比較して70%増額。

(10) 建設業における休日の状況

全国

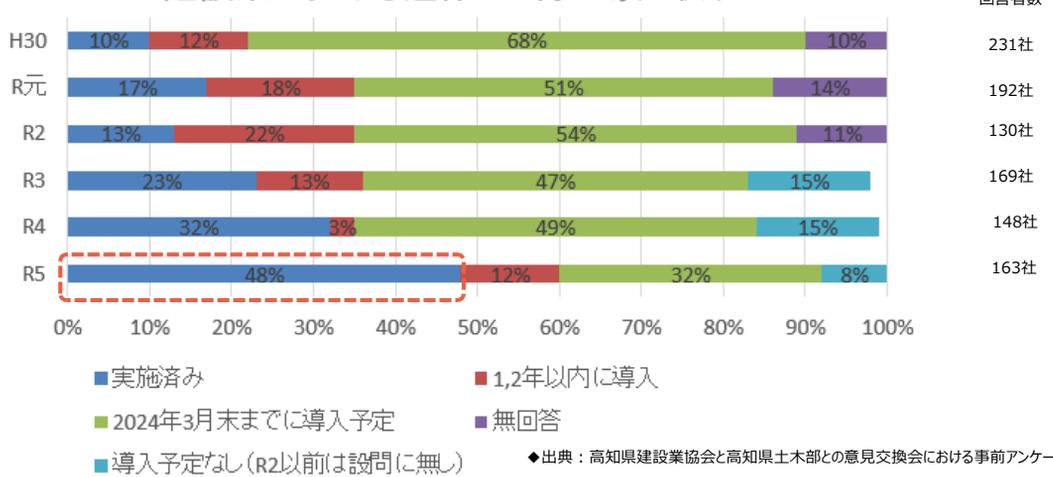
建設業における平均的な休日の取得状況



◆ 出典：国土交通省「適正な工期設定による働き方改革の推進に関する調査」（国土交通省が作成した資料を転載したもの）

高知県

建設業における週休2日制の導入状況



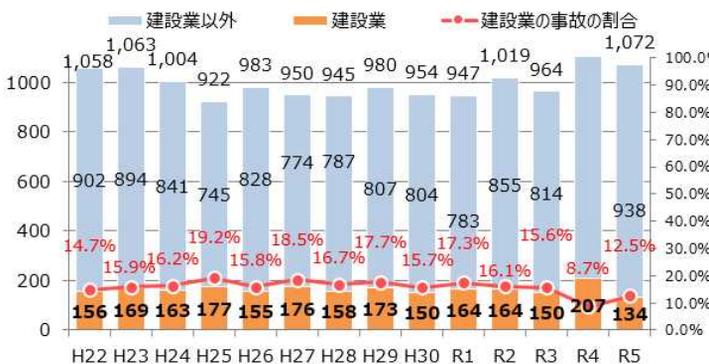
◆ 出典：高知県建設業協会と高知県土木部との意見交換会における事前アンケート結果

・高知県では、**週休2日制を「実施済み」とした業者の割合は増えており**、働き方改革への意識が高くなってきている。

(11) 労働災害（休業4日以上）死傷者数の推移

死傷者数

死亡事故の件数



(件)

(件)

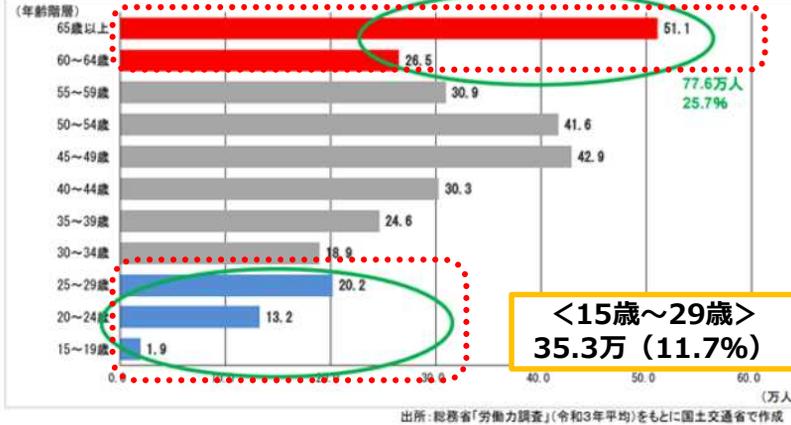
◆ 出典：高知労働局「高知県の労働災害の現状」（令和5年度版）

・建設業における労働災害による死傷者数は、これまで15%～20%で推移してきたが、ここ数年は10%前後に低下。  
 ・そのうち建設業の死亡事故は、これまで50%前後で推移してきたが、ここ数年は30%以下に低下。

(12) 建設業の従事者数や年齢構成の状況

全国

年齢階層別の建設技能労働者数 (国土交通省資料)



<60歳以上>  
77.6万 (25.7%)

<15歳～29歳>  
35.3万 (11.7%)

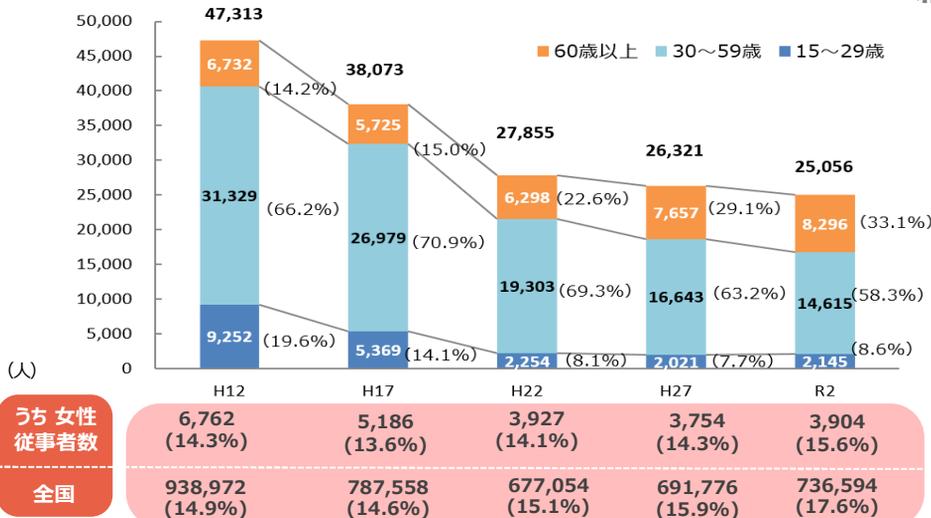
◆総務省「労働力調査」(R3年平均)をもとに国土交通省にて推計 (国土交通省作成資料を転載)

・(全国の状況) 60歳以上の高齢者 (77.6万人、25.7%) は10年後には大量離職が見込まれる。一方、それを補うべき若手入職者 (35.3万人、11.7%) の数は不十分な状況

高知県

建設業の従事者数 (年齢階層別)

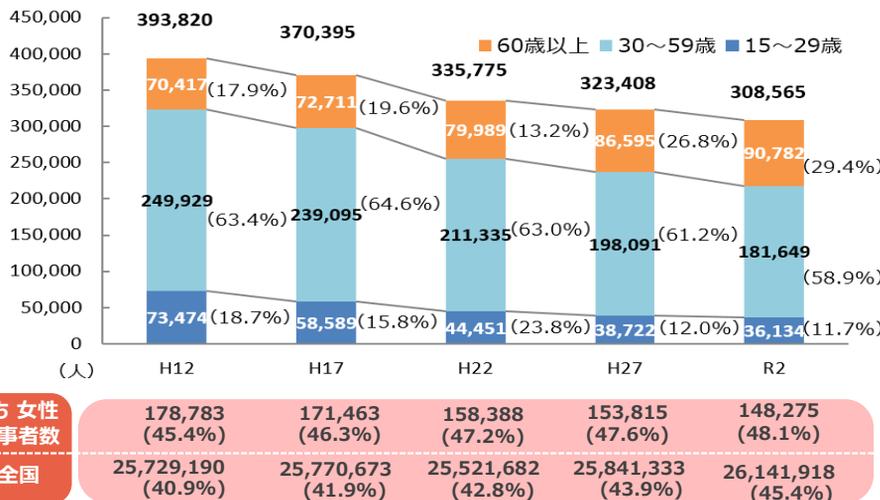
H12 ⇒ R2  
▲2.2万 ▲47%



高知県

全産業の従事者数 (年齢階層別)

H12 ⇒ R2  
▲8.5万 ▲21%



◆総務省 国勢調査をもとに作成

・高知県における建設業の従事者数は、大きく減少。全産業と比較しても、建設業の59歳以下の減少幅は大きい。  
 ・特に59歳以下の従業者数が減少し、若手が増えていない状況で、60歳以上の従事者が退職した後の担い手不足が危惧される。  
 ・女性の割合は全産業で増加。女性の社会進出が進む中で、建設業への女性入職者を増やす取組を行う余地があると考えられる。

(13) 建設業の有効求人倍率等 (年度平均)

◆ 高知労働局提供資料をもとに作成

【職業の内容】

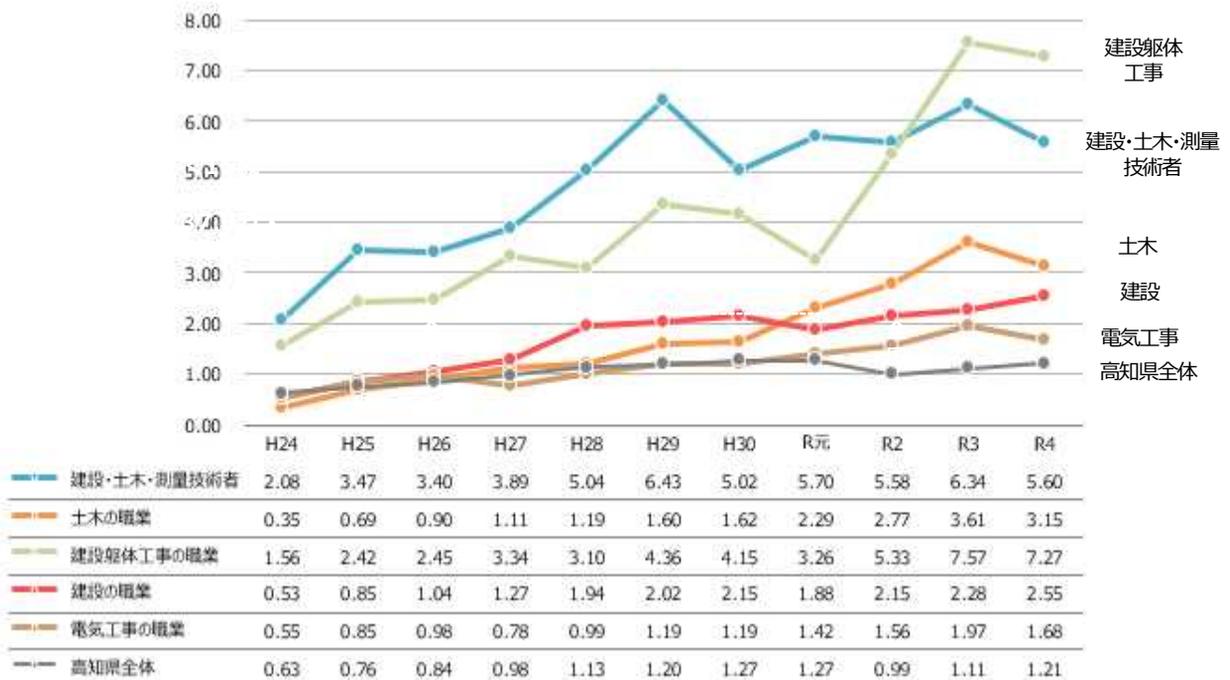
土木の職業 土木作業員、トンネル掘削作業員 等

建設躯体工事の職業 型枠大工、とび工、鉄筋工

建設の職業 大工、左官、内装工 等

電気工事の職業 送電線架電・敷設作業員、電気工事作業員 等

(有効求人倍率)



・建設業関連の職業の有効求人倍率は、近年1.0を上回っており、ほとんどの職種が全産業と比べて倍率が高く、多くの建設関係の事業者は人材を求めている状況。

有効求人数と有効求職者数の推移 (年度平均)

|             | R3     |         |       | R4     |         |       | R5     |         |     |
|-------------|--------|---------|-------|--------|---------|-------|--------|---------|-----|
|             | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-②   | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-②   | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-② |
| 建築・土木・測量技術者 | 539    | 85      | 454   | 518    | 93      | 425   | 480    | 97      | 383 |
| 土木の職業       | 524    | 145     | 379   | 462    | 146     | 315   | 412    | 126     | 286 |
| 建設躯体工事の職業   | 163    | 22      | 141   | 162    | 22      | 140   | 140    | 22      | 118 |
| 建設の職業       | 137    | 60      | 77    | 140    | 55      | 85    | 137    | 56      | 81  |
| 電気工事の職業     | 111    | 57      | 55    | 107    | 64      | 44    | 95     | 71      | 24  |
| 合計          | 1,474  | 368     | 1,106 | 1,389  | 380     | 1,009 | 1,264  | 372     | 892 |

|             | H30    |         |     | R1     |         |     | R2     |         |     |
|-------------|--------|---------|-----|--------|---------|-----|--------|---------|-----|
|             | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-② | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-② | ①有効求人数 | ②有効求職者数 | ①-② |
| 建築・土木・測量技術者 | 427    | 92      | 335 | 460    | 81      | 379 | 447    | 80      | 367 |
| 土木の職業       | 336    | 208     | 128 | 402    | 175     | 227 | 453    | 163     | 290 |
| 建設躯体工事の職業   | 99     | 24      | 75  | 101    | 31      | 70  | 128    | 24      | 104 |
| 建設の職業       | 131    | 61      | 70  | 122    | 65      | 57  | 105    | 49      | 56  |
| 電気工事の職業     | 103    | 86      | 17  | 91     | 64      | 27  | 92     | 59      | 33  |
| 合計          | 1,096  | 471     | 625 | 1,176  | 416     | 760 | 1,225  | 375     | 850 |

(14) 中学生の進路や高校生の就職状況等

県内中学生の進学等の状況

(単位：人)

| 卒業年月  | 卒業者数  | うち 県内進学者   |       |               | うち 県外進学者   | うち その他<br>(専修学校等) |
|-------|-------|------------|-------|---------------|------------|-------------------|
|       |       | 土木建設学科     | 定員充足率 | 土木建設学科 以外     |            |                   |
| R5.3  | 5,510 | 89 (1.6%)  | 63.6% | 5,252 (95.3%) | 113 (2.1%) | 56 (1.0%)         |
| R4.3  | 5,775 | 97 (1.7%)  | 69.3% | 5,523 (95.6%) | 88 (1.5%)  | 67 (1.2%)         |
| R3.3  | 5,673 | 87 (1.5%)  | 62.1% | 5,418 (95.5%) | 112 (2.0%) | 56 (1.0%)         |
| R2.3  | 5,721 | 104 (1.8%) | 74.3% | 5,464 (95.5%) | 87 (1.5%)  | 66 (1.2%)         |
| H31.3 | 5,980 | 106 (1.8%) | 75.7% | 5,716 (95.6%) | 91 (1.5%)  | 67 (1.1%)         |
| H30.3 | 6,160 | 112 (1.8%) | 80.0% | 5,867 (95.2%) | 94 (1.5%)  | 87 (1.4%)         |
| H29.3 | 6,521 | 121 (1.9%) | 86.4% | 6,203 (95.1%) | 112 (1.7%) | 85 (1.3%)         |
| H28.3 | 6,585 | 97 (1.5%)  | 69.3% | 6,272 (95.2%) | 102 (1.5%) | 114 (1.7%)        |

◆ 出典：文部科学省「学校基本調査」。「うち県内進学者」の「土木建設学科」への進学者数は安芸、高知農業、高知工業、須崎総合、宿毛工業の関係学科（定員合計：140人）への入学者数。

県内高校生の就職状況

(単位：人)

| 卒業年月  | 卒業者数  | 県内就職者等      |            | 県外就職者等     |           |
|-------|-------|-------------|------------|------------|-----------|
|       |       |             | うち建設業      |            | うち建設業     |
| R5.3  | 5,412 | 552 (10.2%) | 90 (1.7%)  | 228 (4.2%) | 25 (0.5%) |
| R4.3  | 5,536 | 635 (11.5%) | 115 (2.1%) | 246 (4.4%) | 31 (0.6%) |
| R3.3  | 5,755 | 701 (12.2%) | 96 (1.7%)  | 302 (5.2%) | 29 (0.5%) |
| R2.3  | 6,036 | 700 (11.6%) | 102 (1.7%) | 371 (6.1%) | 25 (0.4%) |
| H31.3 | 6,132 | 759 (12.4%) | 101 (1.6%) | 368 (6.0%) | 18 (0.3%) |
| H30.3 | 6,151 | 672 (10.9%) | 96 (1.6%)  | 381 (6.2%) | 33 (0.5%) |
| H29.3 | 6,081 | 682 (11.2%) | 85 (1.4%)  | 401 (6.6%) | 35 (0.6%) |
| H28.3 | 6,181 | 703 (11.4%) | 95 (1.5%)  | 368 (6.0%) | 27 (0.4%) |

◆ 出典：文部科学省「学校基本調査」

- ・県内中学生の土木建築系学科への進学者は近年90人～100人前後で推移。
- ・関係学科全体の定員は140人であり、**毎年定員を下回っている状況**。
- ・高校卒業生のうち、15%程度が就職し、そのうち、**毎年90人～100人前後が県内の建設業に就職している**。

高校生が就職する企業等に求めるものなど

① 現段階で希望の就職地を「高知県内」・「高知県外」を選択した理由は何ですか。  
(複数回答可)

※回答数が多かった5番目までを記載

| 県内就職を希望 (83人) |                   | 県外就職を希望 (39人) |                   |
|---------------|-------------------|---------------|-------------------|
| 回答数           |                   | 回答数           |                   |
| 54            | 住み慣れた地域にいたいから     | 22            | 都会で働きたいから         |
| 28            | 希望する就職先があるから      | 15            | 給料や待遇などの労働条件が良いから |
| 15            | 友人・知人が近くにいるから     | 10            | 親から自立したいから        |
| 14            | 親と同居または近くで暮らしたいから | 9             | 希望する就職先があるから      |
| 12            | 住んでいる地域が好きだから     | 6             | 友人・知人が近くにいるから     |
|               |                   | 6             | 生活環境・文化が好きだから     |

② あなたが就職する企業等に特に希望するものは何ですか。(上位3つまで選択)

※回答数が多い10番目までを記載

| 県内就職を希望 (83人) |               | 県外就職を希望 (39人) |               |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 回答数           |               | 回答数           |               |
| 43            | 経営が安定している     | 22            | 給与や賞与が高い      |
| 38            | 給与や賞与が高い      | 17            | 休暇がとりやすい      |
| 35            | 休暇がとりやすい      | 14            | 経営が安定している     |
| 27            | 社員の人間関係が良い    | 11            | 自分が成長できる環境がある |
| 23            | 残業が少ない        | 10            | 社員の人間関係が良い    |
| 11            | 福利厚生制度が充実している | 8             | 残業が少ない        |
| 11            | 社員が親身に対応してくれる | 5             | 社員が親身に対応してくれる |
| 6             | 自分が成長できる環境がある | 4             | 業界上位である       |
| 5             | 社会貢献度が高い      | 4             | 福利厚生制度が充実している |
| 5             | 学校の先輩が勤務している  | 4             | 社会貢献度が高い      |

③ 県外就職希望者の就職希望地域

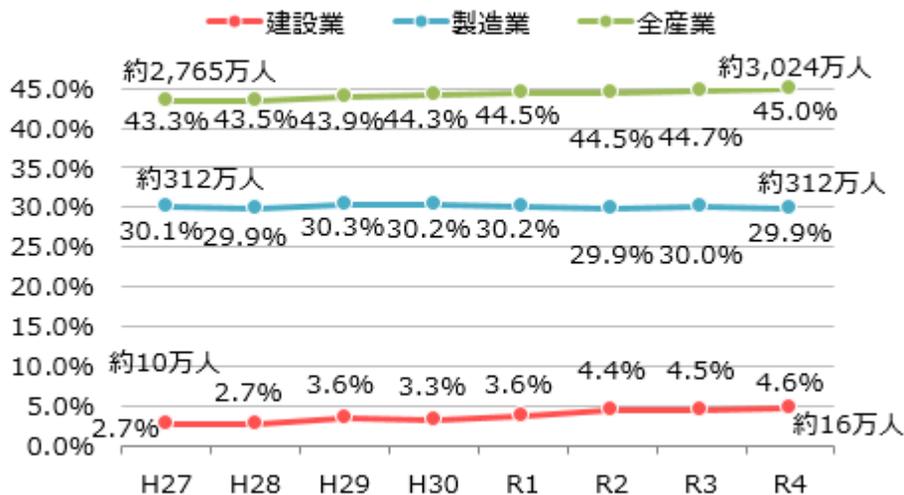
| 希望する就職地 |    |       |      |    |       |
|---------|----|-------|------|----|-------|
| 大阪府     | 13 | 68.4% | 東海地方 | 1  | 2.8%  |
| その他関西地方 | 4  | 22.2% | 中国地方 | 1  | 4.3%  |
| 東京都     | 3  | 17.6% | 九州地方 | 1  | 5.3%  |
| その他関東地方 | 2  | 12.5% | 外国   | 1  | 6.3%  |
| 四国地方    | 2  | 13.3% | 未記入  | 11 | 78.6% |

- ・県外の就職を希望する高校生は、「**労働条件の良さ**」や「**成長できる環境**」を挙げ**る回答が多い状況**。
- ・県外就職希望者は**関西地方を希望する生徒が多い**。

◆ 出典：平成31年度高知県地方人口ビジョン等基礎調査（高知県計画推進課）の「就職・進学の希望地等意識調査」の県内高校性へのアンケートで、土木・建築系技術職に就職を希望する生徒の回答。

(15) 女性の技術者・技能者の状況

全国 建設業における女性の技術者・技能者の占める割合

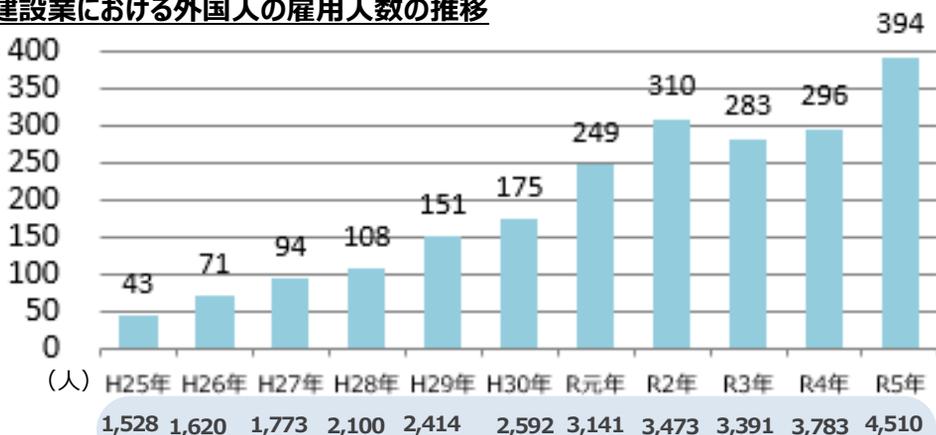


◆出典：総務省「労働力調査」の年度報

- ・女性の技術者・技能者の割合は、全産業平均や製造業平均と比較すると**低い状況が続いている**。
- ・しかしながら、女性の技術者・技能者の人数は、H27年度からR4年度にかけて、**1.6倍増加**している。

(16) 外国人材の雇用状況

建設業における外国人の雇用人数の推移



県全体の  
外国人  
雇用人数

| 出身国の状況 |     |       |
|--------|-----|-------|
| ベトナム   | 161 | 40.9% |
| インドネシア | 78  | 19.8% |
| ミャンマー  | 58  | 14.7% |
| フィリピン  | 40  | 10.2% |
| 中国     | 23  | 5.8%  |
| 韓国     | 6   | 1.5%  |
| ブラジル   | 1   | 0.3%  |
| G7等    | 1   | 0.3%  |
| その他    | 26  | 6.6%  |

| 在留資格の状況        |     |       |
|----------------|-----|-------|
| 技能実習           | 281 | 71.5% |
| 専門的・技術的分野の在留資格 | 75  | 19.1% |
| 永住者等           | 21  | 5.3%  |
| 特定活動           | 16  | 4.1%  |

※資格外活動:1名

◆出典：高知労働局「外国人の雇用状況について」

- ・建設業における**外国人材の雇用量は増加傾向**。
- ・出身国別では、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの順で多く、在留資格別では、**技能実習が約71%を占める**。